

会 長	署 長

令和5年度第3回光警察署協議会会議録

開 催 日 時	令和6年2月16日（金） 午後3時から午後4時までの間	
開 催 場 所	光市中央2丁目1番14号 光警察署3階 大会議室	
出 席 者	委 員	平田委員、弘中委員、岩本委員、北村委員、富谷委員、寶迫委員、 長田委員 計7名
	警察署	署長、次長、警務課長、会計課長、生活安全課長、刑事課長、 交通課長、警備課長 計8名
議 題	1 業務説明 2 協議 交通事故抑止対策の推進	
<p>1 会長挨拶</p> <p>本日は、ご多忙の中、令和5年度第3回光警察署協議会にご出席いただき、厚くお礼申し上げます。光警察署の皆様には、平素から光市、熊毛地区の安全・安心を確保するため献身的に活動していただき、心より感謝申し上げます。</p> <p>本日の諮問事項は「交通事故抑止対策の推進」である。光警察署管内では、昨年、1年間で3件の交通死亡事故が発生しているが、こうした死亡事故を含め、交通事故を無くすためには、警察だけでなく私たち住民も一体となって対策に取り組まなければならない。交通事故を防止するためにはどうすればいいのか、委員の皆様から地区の実情に応じたご意見や要望等をいただき、地域の安全・安心に向けた有意義な会議にしたいと考えている。</p> <p>本日も皆様方のご理解とご協力を得て、円滑な議事進行に努めたいと思っているので、よろしく願います。</p> <p>2 署長挨拶 (省略)</p> <p>3 業務説明（署長）～令和5年中の業務推進状況</p> <p>(1) 刑法犯の認知・検挙状況</p>		

(2) うそ電話詐欺の認知・検挙状況

(3) 交通事故の発生状況

4 諮問事項

(1) 説明

交通事故抑止対策の推進について交通課長が説明した。

(2) 協議

(委員)

歩行者の交通事故死者数12人のうち8人が夜間に亡くなっており、その8人全員が反射材未着用とのことであるが、健康のために普段からウォーキングをしている人は反射材を着けていると思う。

反射材を着用していなかったこと以外で、亡くなられた方々にはどのような傾向があるのか。

(交通課長)

自宅から半径2キロメートル以内、身近な行動範囲内での交通事故という特徴があることから、短時間の外出であっても反射材の着用が効果的だと呼び掛けている。

(委員)

何年も前から、信号のない横断歩道の手前では停止するよう心掛けている。しかし、朝の通勤ラッシュ時は交通量が多く、私が止まっても停止しない対向車がいるため、学生が横断歩道を渡ろうとして、かえって危ないときがある。

横断歩道を利用する人がハンドサインをしっかりと行えば、ドライバーが気付くことができ有効だと思うが、学生はハンドサインを恥ずかしがるため、「ハンドサインをしましょう」などの標識や標示を設けてはどうか。

(交通課長)

看板等の設置は、予算等の関係上、すぐに対応するのは難しい。

そこで、交通指導取締りの強化や主要交差点での交通立哨など、ソフト面での対応について工夫を凝らしながら進めていきたい。

(委員)

歩行者と車が分離された信号機について、通学や通勤時の交通量が多い時間帯だけ切り替えができれば、効果的ではないか。

(交通課長)

警察にはあらゆる要望が届くので、委員からの貴重なご意見として受け止めるとともに、実態調査をしながら検討してまいりたい。

(委員)

JAFのタウンミーティングに出席した際、JAFと警察が連携すれば、うそ電話詐欺被害の防止につながるのではないかと提案したところである。

例えば、高齢者がよく利用するスーパーで、レジ等に被害防止をアピールでき

るものを掲示すると効果があるのではないか。

(交通課長)

JAFとは、シートベルト着用効果の体験イベントや、シートベルトの着用率調査など、以前から連携している。引き続き、あらゆる場面において効果的な連携を図っていく。

(委員)

免許証の返納が高齢者の交通事故防止につながることは理解しているが、免許証返納の手続が警察署でしかできないのは不便ではないか。熊毛地区から光警察署までは遠いため、もう少し近い場所で手続をしていただけると返納する方が増えるのではないか。

(交通課長)

原則、警察署での手続としているが、要望があれば、必要に応じて施設等に赴き返納手続をとることも可能である。

参考であるが、昨年は296件返納されている。

(委員)

交番の広報紙について、一目見ただけでは何を伝えたいのか分からないことが多い。先程、交通課長の説明に出ていたヘルメット着用効果の写真や、より分かりやすい平易な言葉を使うと、もっと目を引く広報紙になるのではないか。

(交通課長)

地域課と連携して、より良いものを作成していく。

(委員)

八代地区で取締りを強化してもらいたい場所がある。主に通勤時間であるが、長い下り坂のためスピードを出し過ぎる傾向にあり、目にするたびに危険だと感じているので、ぜひ検討をお願いします。

免許証の返納については、警察の取組も大切であるが、家族の協力や説得が最も重要だと考える。

(委員)

今月、地区内で線路に車が転落する大きな事故があり、私も現場に駆け付けたが、やはり危険だと感じたので共有させていただく。

街灯がない箇所も多く、夜間、実際に歩いて危険だと感じる箇所を発見することが、交通事故防止や防犯につながるのではないか。

(交通課長)

委員ご指摘の現場は、早急に対策を講じる必要があり、道路管理者等と連携して、物理的に車両が入れないようにする対策を検討している。

5 意見・要望等

なし。

6 その他

次回の会議日程等については、別途、調整することとした。